

## 三重県高体連ソフトボール競技 春季大会(男子の部) 兼東海高等学校総合体育大会ソフトボール競技(男子の部)県予選会

第1日 2025年 4月 26日 (土) 開催地: 三重県 亀山市

《決勝》		球場名: 亀山市東野運動公園ソフトボール場					No. 1			
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:56	計	(球審) 伴 将悟
三重県立四日市工業高等学校	2	0	2	0	0	1	2	安打 8	7	(一塁) 尾浦 寛典
三重県立松阪高等学校	0	0	0	0	0	0	0	安打 6	0	(二塁) 澤田 忠司
										(三塁) 金光 宏和
										(記録) 谷岡 道人

(バッテリー) [勝:○, 負:●] 先攻 (投) ○山敷 琥珀、麻生 陽翔 (捕) 渡邊 郁哉  
後攻 (投) ●西浦 来夢、久保 斗誠 (捕) 岩名 貴幸  
(本塁打) 石田 隆哉(7回2ラン) (三塁打) 松井 暖  
(長打) 先攻 (二塁打) 柴田 啓汰、山敷 琥珀、渡辺 郁哉  
後攻 (本塁打) (三塁打)

(特出記録) <天候:晴>

四日市工	打数	安打	得点	打点	盗塁	1	2	3	4	5	6	7			
(遊) 柴田啓	3	2	1	0	1	四球	左安	...	投二	...	三振	四球			
(三) 福島	4	0	1	0	0	左飛	左飛	...	三ゴ	...	中飛	...			
打 柴田蒼	1	0	0	0	0	...	...	...	...	...	...	三ゴ			
(投) 山敷	3	2	0	0	1	遊安	三ゴ	...	投飛	...	右二	...			
(捕) 渡邊	3	1	0	1	0	四球	中飛	...	中直	...	中二①	...			
(左) 木下	3	0	1	1	0	中犠①	...	遊ゴ	...	左飛	遊ゴ	...			
(-) 二仲野	3	1	1	0	0	四球	...	四球	...	左安	...	二飛			
(中) 松井	1	1	2	2	0	四球①	...	中三①	...	投犠	...	死球			
(DP) 石田	2	1	1	2	1	一ゴ	...	...	...	四球	...	左本②			
打DP 藤本	1	0	0	0	0	...	...	右飛	...	...	...	...			
(二) 投 麻生	3	0	0	0	0	...	...	四球	...	三振	...	中飛			
(右) 前川	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...			
計	27	8	7	6	3	【残塁10 失策1】									
	投球回数	打者	打数	被安	失点	自責	被犠	与犠	与死	奪三	被本	暴投	不投	打球	投球数
○ 山敷	5	24	19	6	0	0	1	2	2	5	0	0	0	0	71
麻生	2	7	7	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	31
計	7	31	26	6	0	0	1	2	2	8	0	0	0	0	102

松阪高	打数	安打	得点	打点	盗塁	1	2	3	4	5	6	7			
(左) 増田	3	1	0	0	1	四球	...	右安	左飛	...	...	遊失			
(-) 二田	3	1	0	0	0	投安	...	投犠	...	左飛	...	右飛			
(投) 中西	3	0	0	0	0	三振	...	三振	...	死球	...	一飛			
(DP) 3 中川	3	1	0	0	0	三振	...	死球	...	左安	...	三振			
(遊) 儀賀	3	1	0	0	0	遊ゴ	...	中安	...	三ゴ	...	...			
(三) 家城	3	0	0	0	0	...	投飛	...	三ゴ	三振	...	...			
(二) 投 久保	3	0	0	0	0	...	三振	...	投飛	...	三ゴ	...			
(捕) 岩名	2	1	0	0	0	...	四球	...	左安	...	三振	...			
(中) 右 澤	3	1	0	0	0	...	一飛	...	右安	...	三振	...			
(右) 来光	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...			
計	26	6	0	0	1	【残塁10 失策0】									
	投球回数	打者	打数	被安	失点	自責	被犠	与犠	与死	奪三	被本	暴投	不投	打球	投球数
● 西浦	1	0/3	10	4	2	2	1	4	0	0	0	0	0	0	36
久保	6	28	23	6	5	5	1	4	1	2	1	4	0	0	89
計	7	38	27	8	7	7	2	8	1	2	1	4	0	0	125

**【決勝戦評】 三重県立四日市工業高等学校 9開催連続V!**  
四日市工業は初回、一死満塁から5番木下がセンター犠牲フライで先制。3回には7番センター越え三塁打、6回には3番山敷・4番渡邊の連続二塁打で小刻みに加点。7回には8番石田のレフト越え2ランでダメ押し、5年連続(9開催連続)春季大会を制した。一方の松阪高は5回まで毎回ランナーを出したが、あと1本が出なかった。

